



# 水ときらめき紀の川館に 団体の来館者がありました

流水調整課

H29.10.27

和歌山市主催の施設見学会に参加された皆様（今回は手話サークルの方々）、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に見学に来られ、当事務所からは流水調整課長他1名が対応しました。

去る10/21（土）に到来した超大型台風21号により、紀の川大堰は河川敷にも水がかぶり魚道観察室を一時閉鎖しましたので、今回は大堰の概要説明並びに館内の見学案内のみとなりました。

台風の後ということもあり、皆様からは大雨時のことについての質問が多く、「台風の後で残念でしたが、おかげで防災・環境問題に適した構造物だと分かり、役割などもよく理解できました」とのお声をいただくことができました。



## 団体見学概要

日 時：平成29年10月26日（木）

9:30 ~ 11:00

会 場：水ときらめき紀の川館

参加人数：21名

団体名：和歌山市施設見学会（手話サークル）



## 1. 紀の川大堰概要説明

流水調整課長が、スライドを用いて紀の川の歴史や紀の川大堰の仕組み・役割などを説明しました。

同行された方が、手話で同時通訳をしてくれ、メモをとりながら熱心に話を聞かれている皆さんの様子が見られました。



## 2.館内の見学

まずは、3階展望デッキへ上がりました。気持ちの良い秋の空が大きく広がります。



台風は過ぎましたが、紀の川の流量はまだ多く、茶色く濁った水が流量調節ゲートからたくさん流れていました。



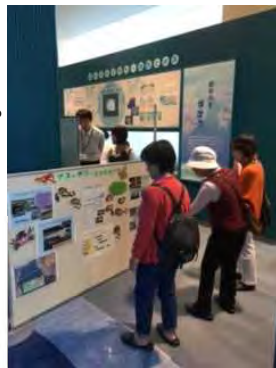
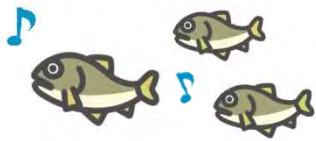
つぎに、2階の大堰操作室をガラス越しに見学。台風21号での職員達の行動が分刻みで記録されているホワイトボードも見れました。

1階の展示物を、それぞれ時間をかけて見学されていました。



床面の紀の川流域航空写真を見ながら、地元の話などで会話が弾みました。

紀の川では毎年たくさんのお魚が遡上します。これまでの調査結果や遡上の時期などの案内を掲示しています。



紀の川大堰の設備や施設の名前などをメモにする勉強熱心な方も。



## 質問

Q1.台風の後などのゴミや流木が原因で、ゲートが壊れたりしないのですか？

A1.それが原因で故障したりすることは、まずありません。また、今回の台風21号では流木は少なかったです。

Q2.(展望デッキにて)紀の川大堰の上部にあるガラス張りの部分には入れないのですか？あそこで堰の操作をしているのですか？

A2.各堰柱上部のガラス張り部分には、主ゲートを引き上げるためのワイヤーを巻き上げる大きな機械が置かれていて、関係者以外は立入禁止になっています。大堰の操作は、これからご案内します管理所2階の操作室から行っています。